



公立大学法人神奈川県立保健福祉大学
実践教育センター 令和2年度 教育研修のご案内

令和2年6月1日現在

研修名	目的・ねらい	募集人員	日数	開催期間等	応募資格	申込方法 (提出書類)	応募期間	受講経費 (税込)	受講決定
看護実習指導者講習会(病院等) (開催中止)	看護教育についての理解を深め、実習指導に必要な知識・技術を習得し、効果的な実習指導ができる人材を育成する。	70名	50日間 予定	6/2(火)～ 12/8(火) 週2～3日程度	次の(1)及び(2)の要件を満たす者 (1) 臨地実習を受け入れている、又は今後受け入れ予定にある神奈川県内の病院等の保健・医療・福祉施設の常勤者で所属施設長から推薦された者※ ※免許交付日を起算として、令和2年4月30日時点の年数 (2) 保健師、助産師、看護師の資格取得後3年以上の実務経験を有し、実習指導者の任にある者、又は、将来実習指導者となる予定の者	本研修は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止します。			
看護実習指導者講習会 (特定分野:保健・医療・福祉施設)	看護教育についての理解を深め、実習指導に必要な知識・技術を習得し、効果的な実習指導ができる人材を育成する。	50名	7日間	10/9(金)～ 11/26(木) のうち7日間	病院以外の実習施設(診療所、助産所、福祉施設、訪問看護ステーション、地域包括支援センター、行政等)で実習指導者の任にある者、若しくは将来実習指導者となる予定の者	郵送 (受講申込書・看護師、助産師、保健師のいずれかの免許証のコピー(A4サイズ)・返信用封筒)	8/1(土)～ 8/13(木) 消印有効	3,000円	9月上旬
介護福祉士実習指導者講習会	介護教育についての理解を深め、実習指導に必要な知識・技術を習得し、効果的な実習指導ができる人材を育成する。	未定 30名	未定 14日間	未定 9/7(月)～ 12/2(水)	次の(1)及び(2)の要件を満たす者 (1) 介護福祉士の資格取得後3年以上の実務経験を有する者(令和2年5月31日現在) (2) 現在、施設等で実習指導を担当している者、又は今後担当する予定の者	郵送 (受講申込書・介護福祉士資格証のコピー(A4サイズ)・返信用封筒)	未定	20,000円	未定
社会福祉士実習指導者講習会 (開催中止)	社会福祉士教育についての理解を深め、実習指導に必要な知識・技術を習得し効果的な実習指導ができる人材を育成する。	20名	2日間	6/13(土) 6/20(土)	次のいずれかに該当する方 (1) 社会福祉士の資格取得後、原則3年以上の実務経験を有する方 (2) 社会福祉士の資格を有し、現在、県内の施設事業所等で実習指導を担当している方、又は今後担当する予定の方	本研修は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止します。			
看護実習指導に携わっている人への研修	実習指導をするうえで、大切にしていきたい指導観、看護観について振り返り、効果的な実習指導ができる人材を育成する。	40名	半日	令和3年2/20(土)	県下で看護学生の実習指導に携わっている人	メール	11月	1,000円	12月上旬
看護教員継続研修	看護基礎教育に携わっている看護教員を対象に、教育研修を実施し看護教育実践能力の向上を支援する。	A-1:15名	3日間	令和2年度は開講しません	専任教員の資格を持ち、看護基礎教育に従事している方、かつ、研修全日程に参加できる方 A-1:キャリア発達ステージⅠ(2・3年目)～Ⅲ期 A-2:大学等において教育に関する科目を履修し、県内で看護基礎教育に携わっている専任教員(1～2年目を原則とする) B:キャリア発達ステージⅡ期～Ⅳ期	メール	6/1(月)～ 6/19(金)	A-2: 2,000円	7月上旬
		A-2:15名	5日間	9/12(土) 10/3(土) 10/13(火) 11/14(土) 12/17(木)					
		B:20名	3日間	令和2年度は開講しません					
介護教員継続研修 (延期予定)	介護基礎教育に携わっている介護教員を対象に、教育研修を実施し介護教育実践能力の向上を支援する。	30名	1日間	未定 6/24(水)	次のいずれかに該当する方 (1) 介護福祉士養成校において介護教員(専任・非常勤)である方 (2) 高等学校福祉科教員 (3) 当センター介護コースを修了(科目等履修による修了者を含む)された方	メール 又は郵送 (受講申込書・返信用封筒)	未定	2,000円	未定
介護現場で教育に携わっている人への研修	介護福祉士実習指導者講習会修了者及び介護現場で教育に携わっている人を対象に資質向上を支援する。	30名	1日間	令和3年2月中旬	介護現場で教育に携わっている人	メール	11月下旬	2,000円	12月下旬
がん患者支援講座	がん患者を支える保健・医療・福祉従事者が、最新のがん医療と緩和ケアおよびがん患者の支援に関する知識・技術を習得し、地域でのがん患者支援の質の向上と拡充を図る。	全5講座 個人+施設: あわせて 40名程度	11日間	土曜日開講 9/12(土)～ 令和3年1/30(土)	県内でがん患者を支える保健・医療・福祉従事者	メール	6月中旬～ 7月上旬	全講座: 16,000円 講座別 1:5,000円 2・3: 各3,000円 4:3,500円 5:2,500円	7月下旬
高齢者の摂食嚥下障害支援研修 (開催中止)	高齢者の食の問題である摂食嚥下機能障害に焦点をあて、対象者の特性に合わせた確かなケア・リハビリを実施するため、多職種やチームによる包括的介入について学ぶとともに、将来リーダーとしての役割が發揮できるよう、必要な知識・技術を習得することを目的とする。	30名程度	5日間	6/2(火) 6/12(金) 6/24(水) 7/1(水) 7/15(水)	高齢者介護に関わっている保健・医療・福祉分野の従事者で、摂食・嚥下の対応について課題を持っており、全日程出席できる者	本研修は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止します。			

※詳細は、各研修の募集案内等をご覧ください。

♪裏面もあります♪

研修名	目的・ねらい	募集人員	日数	開催期間等	応募資格	申込方法 (提出書類)	応募期間	受講経費 (税込)	受講決定
認知症ケア研修 ～多職種とともに必要な知識・技術を学ぶ～	認知症ケアに携わる保健・医療・福祉分野の専門職が、認知症ケアに必要な知識・技術を習得し、多職種理解や協働について知識等を深めることで、認知症ケアの質の向上及び医療・介護等の連携を促進する。	30名程度	4日間	10/9(金) 10/15(木) 11/5(木) 11/18(水)	認知症ケアに携わる保健・医療・福祉分野の専門職で、認知症ケアに概ね2年以上従事している者	メール 又は郵送 (受講申込書・返信用封筒)	7月	9,000円	8月上旬
神奈川 らくらく介護研修 A「生理学を根拠とした介護技術学」 B「北欧の持ち上げない移動・移乗技術」 C「上手な「摂食と動き」による介助～キネステティクスを通じての体験学習～」	介護や看護等の現場における腰痛予防対策に向け、「抱えあげない介護」の考え方を理解し、具体的な実践技術を習得する。	A各回 40名 BC各回 30名	ABC共2 日間を 年2回	【第1回】 A 9/14(月) 9/28(月) B 9/9(水) 9/23(水) C 10/7(水) 10/14(水) 【第2回】 A 12/9(水) 12/16(水) B 11/13(金) 11/20(金) C 11/26(木) 12/3(木)	保健・医療・福祉業務に従事する者または看護・介護教育に従事する者	郵送 (受講申込書・返信用封筒)	【第1回】 A 7/9(木)～ 7/15(水) B 6/18(木)～ 6/24(水) C 7/30(木)～ 8/5(水) 【第2回】 A 10/15(木)～ 10/21(水) B 8/27(木)～ 9/2(水) C 9/24(木)～ 9/30(水)	1,000円	【第1回】 A 8月中旬頃 B 8月上旬頃 C 8月下旬頃 【第2回】 A 11月中旬頃 B 10月上旬頃 C 10月下旬頃
子どもの食育 支援研修	子どもの食育の視点から発育・発達に応じた“食べる力”を育むための具体的な支援技術を習得する。	40名	5日間	11月17日(火)～ 2月下旬 のうち5日間	管理栄養士または子どもに関わる仕事をされている栄養士の方	メール 又は郵送 (受講申込書・返信用封筒)	8月下旬	9,000円	10月中旬
子ども虐待予防 研修 (開催中止)	子ども虐待の予防・未然防止対策強化のために、子育て支援に携わる保健・医療・福祉関係者を対象に研修を行う。	<基本 コース> 70名 <演習 コース> 30名 ×2回	<基本 コース >2日間 <演習 コース >2日間	<基本コース> ①6/17(水) ②6/25(木) <演習コース> 合同:7/9(木) A:7/21(火) B:7/28(火)	(1) 県内市町村の児童福祉・母子保健担当者(児童相談員、保健師等) (2) 保健福祉事務所保健師、母子相談員等 (3) 児童相談所(児童福祉司、児童相談員、保健師、児童心理司等) (4) 地域子育て支援施設職員、保育士、認定子ども園職員、児童福祉関連施設職員等 (5) 県内医療機関(産科・小児科)の看護職等	本研修は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止します。			
アレルギー研修	保健・医療・福祉関係機関等の従事者がアレルギー疾患の患者・家族等への対応に役立つ治療や予防に関する知識・技術を習得する。また、関係機関等の連携において、それぞれの立場からどのようなサポートができるのかを探る。	70名程度	2日間	11/6(金) 11/13(金)	県内の保健・医療・福祉関係従事者	メール 又は郵送 (受講申込書・返信用封筒)	8月	2,000円	9月下旬
医療安全管理者 養成研修 <多職種対象>	医療の質の向上のために安全文化を醸成しながら、多職種連携に基づいた医療安全管理業務を遂行するための基本的知識と実践能力の習得を目指す。(医療安全対策加算の要件を満たす研修)	35名程度	8日間 (48時間)	10/10(土) 10/16(金) 10/17(土) 10/23(金) 10/30(金) 10/31(土) 11/6(金) 11/7(土)	神奈川県内に勤務し、次の(1)(2)(3)すべての要件を満たす医療・福祉施設の関係者の方 (1) 医療安全管理者として業務を行っている方、または今後予定している方 (2) 施設の推薦がある方 (3) 8日間の研修すべてを受講できる方	郵送 (受講申込書・返信用封筒)	7月上旬	30,000円	8月下旬
地域栄養診断と計画づくり研修 (開催中止)	住民の健康診断や医療費のデータから抽出した栄養にかかわる健康課題の明確化(地域栄養診断)と、その課題解決のための計画づくりと進め方を学ぶ。	15名	5日間	7月4日(土) 7月18日(土) 8月1日(土) 8月29日(土) 9月12日(土)	現在、行政栄養士として活動している管理栄養士、及び今後行政栄養士を目指す管理栄養士、または、地域の課題に行政とともに取り組む管理栄養士の方	本研修は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止します。			
研究入門講座	保健・医療・福祉の実践者による研究を推進するために、研究に取り組むための基礎的な知識を提供する。	20名	6日間	10/10(土) 10/24(土) 11/7(土) 11/21(土) 12/12(土) 12/19(土)	(1) 資格の有無にかかわらず、保健・医療・福祉等の実務に3年以上従事し、実務での経験や知見を生かした研究への意欲を持つ方 (2) パソコンの基本的な操作ができ、エクセルの表計算機能の操作が可能なる方	メール	7月	10,000円	8月上旬
公開講座	未定	未定 150名	半日	未定 9/26(土)午後	保健・医療・福祉の各領域の現任者及びテーマに関心がある県民	メール・FAX・ 郵送 (受講申込書)	未定	無料	未定
教員免許状更新講習会 (会場:神奈川県立保健福祉大学(横須賀)) (開催中止)	「養護教諭」を対象とする文部科学省認定の講習会として、最新の知識・技術の習得と今日的な教育課題についての理解を深める。	60名	5日間	7/27(月)～ 7/31(金)	養護教諭免許状所持者とします。 ※詳細は当センターのホームページでご確認ください。	本研修は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止します。			

※ このちらしの記載内容は、令和2年6月1日現在のものです。今後、随時更新します。

※ 内容が変更となることがありますので、当センターのホームページでご確認下さい。

